

# 校務DXで「価値創出」を目指して

今号では、積極的に校務DXに取り組み、働き方改革と授業改善を一体的に推進している羅臼高校の取組についてお伝えします。

ポイントは、教職員に対して、ただ「効率と時短」を求めるだけではなく、「価値ある変革を創出すること」を求めているところです



羅臼高校の取組例 ～主なもののみ紹介しています。その他の取組は学校HPへ  
[http://www.rausu.hokkaido-c.ed.jp/page\\_20231019054838/page\\_20240702091114](http://www.rausu.hokkaido-c.ed.jp/page_20231019054838/page_20240702091114)



羅臼高校DX紹介ページへようこそ！

	取組内容	表象的な効果	創出価値
Googleチャットでコミュニケーション&情報共有！	学年・分掌等のグループでチャットルームを作成。口頭や付箋で行っていた伝達、文書回覧・簡易決裁をチャットスペース内で行うこととした。	<ul style="list-style-type: none"> <li>同期コミュニケーションによる喪失時間削減</li> <li>最新情報を、常時全員で共有</li> <li>ペーパーレス化（約100枚/月）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>非同期コミュニケーション推進による情報の精選</li> <li>業務全体の可視性が高まることによる、業務漏れ落ちの減少</li> </ul>
Googleフォームで業務改善のアイデアを集約！	「ふと思いついた」アイデアや「気になったこと」を、フォームで投稿。可能なものは即時に改善を図ることとした。	<ul style="list-style-type: none"> <li>年度末反省の検討事項・会議時間の削減（8時間見込み/年）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>心理的安全性のある職場環境の実現</li> <li>教職員全体の学校経営参画意識の高まり</li> </ul>
Googleスプレッドシートで日報を共同編集&共有！	教頭が連絡事項を集約・入力し、ペーパーで配布されていた日報を、スプレッドシートで共同編集し、共有することとした。	<ul style="list-style-type: none"> <li>教頭業務の軽減（約7時間/月）</li> <li>ペーパーレス化（約300枚/月）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒登校時に生徒玄関や教室に行く教員が、増加</li> <li>朝のポジティブな言葉かけによる、生徒とのコミュニケーションの活発化</li> </ul>

## Voice

教務主任の先生に聞いてみた！

働き方に余裕が生まれました！今まで紙で集計していたものや、1つ1つ入力していたものが、自動化されました。また、多くの先生方のところへ回って聞いていたことが、チャット一つで聞けるようになりました。細かく手間のかかる業務を効率化でき、授業構想や生徒支援、自己研鑽の時間を増やす先生が見られるようになってきたことが校務DXの効果だと思っています。



## 注目！！「校務DX支援サイト」

富士電機ITソリューション（株）×ICT教育推進課で開発した「ほんのちよっとのカスタマイズ」で、すぐに使えるツール（学校日誌、カレンダー、欠席連絡フォーム、職員動静表、保健室来室記録など）が詰まった「宝箱」です。

ぜひ、お開きください！ →URL:<https://sites.google.com/hokkaido-c.ed.jp/koumudx-tool?usp=sharing>

